



とよおか

# 議会だより

第 57 号

平成24年4月20日

発行／長野県豊丘村議会 編集／議会だより編集委員会 印刷／龍共印刷㈱



～かがやく女性シリーズ～  
ピッカピカの…お母さん

豊丘南小学校入学式

3月定例会



3月定例議会の内容	1～3
予算特別委員会の質疑から	4～6
一般質問、議会活動報告	7～14
委員会だより	15・16
海外視察報告・議員の意思表示表	17・18
みんなの声・私達ががんばっています	19



この議会だよりは、再生紙を使用しています



# 春らんまん

見頃を迎えた中学校の桜（平年より10日遅い）

## 第1回定例会 24年度一般会計予算32億6100万円 下平村政初の予算編成

平成24年第1回定例会は、3月5日から21日までの17日間の会期で行われた。今定例会では、条例案11件、23年度補正予算7件、24年度当初予算6件、議員発議4件、請願2件を審議し、全議案と請願を可決及び採択した。

平成24年度は、「下平村長にとって当初予算編成初年度であり、また第4次総合振興計画の仕上げる年でもある。村は新年度を「介護予防ステップアップ元年」と位置付けて、新しい取り組みを予算化した。以下、新規事業や拡充した事業を中心に新年度予算の概要を紹介する。

### 一般会計

#### 歳出

◎総務費……………4億3207万円

・人口増対策として前年度比3倍近い3000万円余。住宅用地や新増築への助成金である。  
・気象観測システム整備に5000万円……気象観測点を6ヶ所に増設し、的確な気象情報を提供する。

・気象観測システム整



◎民生費…………… 9億2227万円

- ・中央保育所未満児室増設事業として、2700万円。急増しつつある未満児対策として、現施設南側へ増築する。
- ・地域ミニデイサービスを新たに開設する。
- ・介護予防ステップアップ元年の目玉であり、村内5会場で開催し、介護予防に取り組む。
- ・その他新規事業として、配食サービス事業への取り組み(45万円)や、宅幼老所整備事業への補助金(700万円)等が予算化された。
- ・23年度まで実施してきた子育て支援対策や、高齢者福祉の施策は継続されることとなっている。

◎衛生費…………… 4億846万円

- ・環境対策として、太陽光発電への補助対象を住宅に加え企業にも適用する。(490万円)

◎農林水産業費…………… 2億6796万円

- ・市田柿ブランド維持緊急対策事業。(300万円)
- ・病害の元となる放任樹の伐採処分を実施する。
- ・鳥獣被害防止対策の強化：前年度に引き
- ・松くい虫被害が減少しつつあることにより農薬の空中散布を中止し、伐倒くん蒸のみとなる。

◎商工費…………… 4151万円

- ・23年度で好評であった住宅リフォーム助成金事業を24年度も継続する。助成金相当額を商品券で交付
- ・23年度に審議の中で様々な意見が出されたが、最終的に村の提案を承認した。

◎土木費…………… 3億6310万円

- ・村道の修繕費として7380万円、新設改良工事では、村単独事業として9080万円、国の交付金
- ・事業として佐原線及び河野新田横断線の改良に7000万円が主なものである。

◎消防費…………… 1億5723万円

- ・飯田広域消防への負担金、1億350万円、警鐘楼撤去費
- ・393万円が主なものである。

◎教育費…………… 2億4314万円

- ・中学校プール改修に2千万円、村民体育館の地下室に公民館グループの練習場を
- ・設置する事業に800万円を予算化した。

◎公債費…………… 3億5573万円

- ・償還元金として3億1002万円、利子分で4571万円である。



サロン体験会



# 歳入

●村税……………5億4355万円

歳入全体に占める比率は17%で前年とほぼ同水準である。内、村

●地方交付税……………15億6852万円

歳入の48%と最大の歳入源である。前年の当初予算計上額対比で

## 簡易水道施設の整備を継続

23年度より実施している堀越長沢簡易水道の本管と給水管の布設替工事を継続。(堀越地区) 24年度で完成を

## 下水道施設の整備

農集伴野処分場施設に引き続き、24年度は農集河野処分場施設の機能強化工事(処理槽

# 23年度補正予算から

一般会計補正予算第7号は、5億7391万円追加され、総額で46億1931万円と

増の目玉は防災行政無線デジタル化工事費5億9300万円である。

でも防災行政無線のデジタル化による一斉改修を平成24年度末までに完成する工事を実施する。デジタル化により、指定避難所と役場との双方向通信が可能となり、有事の際の通信手段を確保することとなるが、通信手段のメインは3月に指定避難所に配備した衛星携帯電話を利用することとしている。

防災行政無線(同報無線)は昭和61年に整備されたもので、25年を経過し老朽化が進んでいた。

昨年3月の東日本大震災以後、国でも防災施設の整備を推進するための補正予算を編成した。

これを受け、豊丘村

24年度から26年度までの介護保険料(65歳以上の)を決める介護保険条例の改正案が今定例会に提案された。

附託された社会文教委員会では、様々な意見が出されたが賛成多数で原案が可決され、

新しい保険料は、基準段階で現行4300円から、5200円(月額)となる。

### ■平成24年度 各会計予算の概要

会計の区分	本年度予算額	前年度予算額	前年対比 (%)		
			金額	比率	
一般会計	32億6,100万円	31億5,300万円	1億800万円	3.4%	
特別会計	国民健康保険	5億5,120万円	5億4,227万円	893万円	1.6%
	後期高齢者医療	6,640万円	6,142万円	498万円	8.1%
	介護保険	7億5,165万円	7億4,608万円	557万円	0.7%
	簡易水道	2億8,100万円	2億8,100万円	0	0.0%
	下水道	3億5,800万円	3億7,800万円	-2,000万円	-5.3%
総予算額の合計	52億6,925万円	51億6,177万円	1億748万円	2.1%	

## 介護保険料21%アップに

24年度から26年度までの介護保険料(65歳以上の)を決める介護保険条例の改正案が今定例会に提案された。附託された社会文教委員会では、様々な意見が出されたが賛成多数で原案が可決され、新しい保険料は、基準段階で現行4300円から、5200円(月額)となる。

## 補正予算の質疑から

# 同報無線を約6億円かけ全面改修

### 超勤手当の支給基準は

〓8時間〓

20時間まで〓

唐澤議員 定住促進住宅助成金が1000万円の補正減となっているが、何の理由か。

また、空家改修の実態はどうか。

総務課長 この助成金は新しい制度で、昨年の6月議会で予算化したもの。したがって周知不足が主な原因。

空家への入居希望はあるが、要望にそえる対象物件が少ない。

また、大きな家屋は敬遠されがちで、希望が多い小さな家屋が少ない。

大原議員 ふるさと納税寄付金の件数は何件か。

総務課長 今年度は123件となっている。

松下議員 自らつくる地域づくり交付金が、当初は600万円のと

ころ400万円の減額になっているが、理由は何か。

総務課長 計画した事業が他の事業で実施したり、コミュニティ

助成金で整備出来たりしたため。

川野議員 超過勤務手当の支給額が多いがその理由は。

村長 1ヶ月の超過合計が8時間までは代休とし、これを超え20時間までは超過を支給する。20時間を超える場合は代休としている。

なお、決済権は、現在は副村長が行っているが、24年度からは実態を掌握している担当課長とする。

大原議員 松くい虫防除対策事業費が500万円の減額となっているが、その理由は。

産業建設課長 当初予算は700mの処理を予定したが、被害木が減り500mの処理となったため。

### 同報無線の改修内容は

〓デジタル電波に

更新する〓

片桐秀人議員 同報無線の改修に、総額6億円余の大金をかけるが事業内容は何か。

また、難聴地区がまだあるが、その対策はどうするか。

総務課長 国の補正予算を受けて、防災施設

の改修・強化をするもの。

現在の、アナログ電波をデジタル電波に切り替える他、現在、40本ある同報無線のパンザマストすべてを取り換える。

なお、15本程度は受信放送と送信もできるものにする。

また、聞こえにくい地区は、再度難聴状況を調べて、解消に努めると共に、機器につい

ても更新する。

松下議員 中学校の職員賃金で、100万円補正減の理由は何か。

教委事務局長 1年生の入学人数が、年度末の転出入等のため不確定な状況があった。このため、クラス増も視野に予算を組んだが、結果的に2クラスとなり補正で減額する。

### 特定健診の

受診率見込みは

〓60%目標が

約54%見込み〓

松下議員 今年度の特定健診の受診率は、どの程度になりそうか。

住民課長 目標は60%だが、2月末現在では54%位となっている。24年度は、65%以上でないとい3年後にペナルティーが科せられるので、全力で達成したい。



同報無線 パンザマスト



## 予算特別委員会質疑より

# プアアップ元年に

### 気象観測の 拡充内容は

Ⅱ新たに5カ所の  
観測所を設置Ⅱ

唐澤議員 新たに気象観測システムを整備するが、その事業内容は。総務課長 現在は山田に気象観測所があるが近年のゲリラ豪雨に備えて、河野八王子他4か所にも設置して、災害や農産物の栽培で活用していただく。また、村の有線テレビは12チャンネルだが、もう1チャンネル増やして独自放送を流す予定。

大原議員 誕生祝いの「花」はどんな花か。また、どのようにして贈呈するのか。

総務課長 出生届の時には記念品としてアルバムを渡しているが、後日、保健師が訪問して「花」(アレンジフラワー)と村長のメッセージを贈呈するもの。単価は2000円相当の

ものを65組予定している。

酒井議員 「だんQ君ぬいぐるみ」を作るようだが、どうやって使うのか。

総務課長 だんQ君の着ぐるみが好評だった。新年度は可愛いぬいぐるみを500個作り各種のイベントで安価販売して豊丘村をPRする予定。

### 有害鳥獣防護柵 の設置は

Ⅱ残り14キロ実施し  
全域やるⅡ

唐澤議員 有害鳥獣対策防護柵の設置計画を具体的に説明願いたい。

産業建設課長 23年度は壬生沢・福島地区が終わるので、24年度は蛇川以北の佐原・長沢・堀越地区の14キロを7000万円かけてやる予定。財源は補助金と起債等を当てる。

吉川議員 「NPO法人だいち」への交付金

が2000万円あるが、この使途と今後の職員構成はどう考えているか。

村長 事務局長を中心とした人件費を基礎に算出する。24年度は、役場職員を事務局長として派遣するが、24年度中に後任を育てて25年度は引き上げたい。

唐澤議員 松くい虫防除事業で24年度は空中散布を取止めるとのこと

で、自然植物等を保護する上で評価できる。今後の対策はどうするか。

産業建設課長 23年度の伐倒処理数が前年の約3分の1に減ったが空中散布の成果ともいえる。今後は、伐倒処理に重点を置き、23年の経過を見て、最終判断したい。



有害鳥獣防護柵 平成23年実施箇所

### 新リフォーム 助成金は

Ⅱ上限10万円、  
商品券でⅡ

唐澤議員 新リフォーム助成金制度は、助成金額が半分の10万円となった上、現金でなく商品券での交付を予定しているが評判が良くない。商品券は1000円というが5000円

券はないのか。

産業建設課長 この制度は23年度限りとして実施した。今回は新しい制度として企画した。建設産業だけでなく商業全体の振興をとの見地からこのような制度とした。土建産業組合との話し合いでは、財源問題等から了解を得ている。なお、5000円券の発行は事務処

# 24年度予算の質疑から 介護予防ステツ

理等から難しい。

片桐秀人議員 河野地蔵道へ開設予定の宅老

所に補助金750万円を計上しているが、事業者の住所を始め不明瞭な点がある。

村長 第5期介護計画には小学校区に1カ所の宅老所を予定している。この事業者は豊丘村外だが、始めから断る理由はない。予算計上は行い事業計画書が出た段階でしっかり審査する。今後、議会とも相談して執行する。

松下議員 中央保育所の増築計画について説明を。

保育所長 未満児保育の希望者増に伴い18畳の部屋を増築する。合わせてトイレ改修など施行する。予算は2500万円を計上した。

原議員 中央保育所の駐車場が手狭になってきたので拡張を考えてほしい。(要望)

## 特定健診の 受診対策は

職員増員等で  
向上する

松下議員 特定健診の受診率65%を達成しないと後期高齢者支援金が増額されるが、受診率向上策は何か。

住民課長 個人宛文書を工夫し対象者全員から受診状況を回答して

いただく。また、職員を増員して啓発活動を強化する。

片桐眞理子議員 子育て短期支援事業に17万円ほど計上してあるがどんな事業か。

住民課長 出産・病気で家庭での養育が一時的に困難になった時に預かってもらう事業。施設は「慈恵園」で、期間は7日以内。

前沢議員 太陽光発電補助金は20戸分の490万円は、普及を図る上からも少ないのでは。

環境課長 前年までは個人住宅に対して補助していたが、24年度からは地球温暖化防止から企業等に対しても補助することとした。また売電価格が下がるとこの情報もあり、当初はこの予算とした。

片桐義憲議員 中学校プール改修に2000万円あるが、事業内容は。

教育長 浄化槽の改修が中心。更衣室も改修する。費用がかかるが体力向上に有効に使用したい。



屋根と外壁をリフォームしてきれいになった中部二会所

## 介護予防の 抜本対策は

重要課題、  
全精力で

片桐秀人議員 介護保険の認定者数や介護度の高い重症率改善に、

どんな対策を行うのか。村長 議員からの要望を踏まえ「介護予防ステツアップ元年」として、新しい施策を実施する。

①地区ミニデイサービスを村内5カ所で開設する。

②配食サービスとして 独居・高齢者世帯に年間を通して配食する。

③職員を増員し、従来の事業は拡充する。

川野議員 水道の使用料収入は7400万円ほどある。24年度には料金審議会を開くというが、村長として今後の料金はどうか考えているか。

村長 下水道は早くからやっているので改修の時期にきており、最後に費用がかかる。また、料金水準は他町村より安目なので、他市町村並に必要かなと思う。

# 質 問



## 質 一般職給与の更なる削減をするか

### 答 必要があれば削減の可能性もある

吉 川 明 博

**質問** 国の臨時特例法案では「地方公共団体に  
対し措置（減額）を講ずるよう要請する。」とあるが考えはあるか。

**村長** 周りの様子も確認し状況を見守る。

**質問** 自主防災組織の防災倉庫など未整備がある、この遅さは行政の指導力のなさだ。今までの支援の例にかかわらず一気に整備するよう補正予算を積極的に組んで、早期の基本的な安全対策の実施を提案するが如何か。

**村長** 備えは必要。補助率が十分と言えない。当初予算には無いが各自治会の状況を見て補正予算等で要望に応えたい。

**質問** うまいもの工房ゆたかが南信州地域づ

くり大賞（知事賞）を受賞され、おめでとうございます。法人化の進捗は如何か。

**産業建設課長** 法人化の検討を組合員に説明し合意形成できれば、5月の総会での法人化を目指しNPO、株式会社等、法人の形態について検討を進めて決

めるようだ。  
**要望** NPOにかかわらず企業組合、事業協同組合等、運営の仕方にそれぞれ特徴がある。加工組合が目指す運営方法に合う事業形態を研究されることを組合に提案していただきたい。



広域避難場所を示すシンボル

## 議会活動報告

1~3月

◎ 1月

成人式

高齢者問題研究会

議会、たより編集委員会

5・6日 総務産建委員会

8日 消防団出初式

10日 議会運営委員会

臨時議会

賀詞交歓会

議会、たより編集委員会

11日 高齢者問題研究会

12日 例会監査・定期監査

13日 議会、たより編集委員会

郡議長会総会

飯伊市町村議員研修会

17日 社会文教委員会

18日 三遠南信道期成同盟会 J R 東海協議

17日 全員協議会

◎ 2月

1日 正副議長・正副常任委員長研修会

2日 火葬場設置検討委員会

6日 県市町村総合事務組合議会定例会

8日 三遠南信道期成同盟総会

10日 例会監査

議会運営委員会

臨時議会

13日 県議長会役員会

15日 後期高齢者広域連合議会

15~18日 海外研修（中国）

総務産建委員会

21日 社会文教委員会

23日 北部事務組合議会

24日 広域連合議会

24日 県議長会総会



# 一般



## 質 就任一年、職員の指導・教育は

### 答 まず挨拶がきちんと出来るように

川 野 孝 子

質問 選挙公約にもあつた民間感覚を行政に取り入れるという思いを職員の指導、教育にどのように取り組んでいるか。

村長 まず挨拶をきちんとしようと思

いの言葉を取り入れた。民間感覚とは、まず村民を顧客ととらえられるのか。村民の皆様に分な満足をいただくにはどうしたらいいか。

二ーズをいかに把握し施策に反映させる事が出来るか、組織と顧客の関係と



4月 職員の新体制でスタート

も目立ち、事業を立ち上げる際の予算の計上にも甘さがあり厳しさが足りないと思うが。職員の手当の中に勤

定の評価をして与えるべきと考えるが。村長 働いている人たちがモチベーション、動機付けをしつかりしながらその方向に自分の持つている力を充分に出して

もらうための勤 手当と思つて いる。 評価について どういう形と今 すぐに言えない が、やっていき たいという気持 ちはある。 要望 役場の中 だけで問題に対 処するのはな く現場をちゃん と見てもらいた い。職員には もっと村民の中 に入つてほしい。

◎3月

28日 全員協議会  
議会運営委員会

1日 四者懇談会  
5日 第1回定例会 開会  
予算特別委員会  
全員協議会

6日 議会だより編集委員  
6・7日 総務産建委員会  
7・8・9日 社会文教委員会

9日 例月監査  
12・13日 予算特別委員会

14日 一般質問  
15日 中学校卒業式  
16日 南北小学校卒業式

19日 議会運営委員会  
議会改革検討会議  
21日 定例会 再開  
全員協議会

23日 議会改革検討委員会  
保育所卒園式  
28日 戦没者追悼式  
農村フォーラム

29日 水田農業推進協議会  
社協評議委員会

### 【3月議会請願・陳情について】

#### ●請願

・機能的低血糖症に係る国の取り組みを求める  
請願 〈一部採択〉

・年金2・5%の削減の中止を求める請願 〈採択〉

・TPP交渉参加に向けた協議の中止を求める  
請願 〈採択〉

質 豊丘に道の駅構想を

答 第5次振興計画策定に大切な提言

原 健 治

質問 県内、県外にも見られるようになった「道の駅」、休憩場所として立ち寄ることが多くなってきた。近隣には飯島、下條にあるが豊丘村につくる構想を

樹立することを提案する。村長としてはどのように思われているか。村長 国土交通省に登録された休息施設と地域振興施設が一体となっている道路施設で、

道路利用者の

飯島の道の駅



ための休息機能、地域の人のための情報発信機能、地域連携機能を合わせもつもの。交通量、地域の実情等を総合的に判断の上登録される。将来に向けて、竜東地域の道の駅は三遠南信のバイパスに直接つながりチャンスが生

まれてきている。村の将来像として策定過程において、第5次振興計画に大切な提言として承りたい。

毎年知っておきたい我が身の実態

質問 ヘルススクリー

ニングを受け、自分で気付かなかった病気が発見され、医者から「もう手遅れ」と言われた人もいます。受診率が意外と低い。受診基本料金の無料化を提案する。

住民課長

24年度の受診率目標は65%。達成させるために関係する人員を増強し、違約金が課せられないよう受診率向上のために全力をあげ取り組みたい。

質 保育所経営の方向は

答 民営化に耐えられる数じゃない

片 桐 秀 人

質問 今年2名の保育所職員を正規職員として雇用するとしているが、現在の体制は正規12名、嘱託17名、臨時9名となっている。吉川村政との継続性についてどう考えているか。

村長 子育て支援が大事、将来にわたって村が責任を持って保育所運営を行っていく。

質問 国は「子ども

育て新システム」を検討している。社会全体で支援していく方向で打出している。さらに延長保育、病後保育、放課後児童クラブは市町村事業と位置付け、多様な事業主体の参入を図るとしているが。

村長 国は都市部の待機児童の解消のために



南保育所の様子

民営化しようとしているが、この地域では子どもの数が少なく民営化に耐えられる数じゃないと考えている。村

では平成26年には社会教育施設ができる。今

住民課が所管している子育て保育業務を教育委員会に移管して、一貫した子育てに向かっ

ていきたい。

質問 介護予防について、村は「ステップアップ元年」として力を入れるとしているが何をやる予定か。

村長 今まで介護予防を「はつらつ」に丸投げしてきたが、職員2名を増員していく。

質 建設を予定している社会教育施設の事業費は

答 7億円くらいを予定している

大 原 千賀子

質問 福祉センター建替の場所、規模、予算はどの位か。

村長 場所は旧役場跡地。固定席のない多目的ホール。面積2000㎡で平屋。予算7億、基金が6億ある。

図書館を併設。資料館、旧図書館を残す。

質問 7億の予算は基金をいくら使う予定か。

村長 国の社会資本整備交付金の4割を使い、設計費用は6月議会に提示する。

質問 新館の中に乳幼児から中学までの子育て担当部を一本化するとはどんなことか。

村長 現在は住民課、教育委員会と担当がわかれていたので、村民も迷う。新館が完成したら教育委員会に担当を一本化する。

改築が待たれる福祉センター



福祉タクシーと買物バスのかかわり

質問 年々福祉タクシー利用額が減っている。パルムさんの無料送迎バスとの関係はどう思うか。買物弱者対策になつているとおも

うが。

住民課長 福祉タクシー制度当初より半額位に減っている。パルムさんの力が大と思う。

質問 パルムさんのバスの中にはぎやか。下條シヨツピングセンターが農水省の表彰を受けた。豊丘でもパルムさんへの表彰はどうか。

村長 感謝している。秋の功労者表彰選考会に内申する。

質 武道必修化による安全対策は

答 安全指導に徹する

片 桐 眞理子

質問 中学生を対象に体力向上や日本の文化礼儀を学ぶ目的で武道の必修化が始まる。柔道が選択されるようだが、重度のけがや死亡事故も起きている実態がある。安全対策についての考えを伺う。

教育長 有段者の教諭もおり、特に受け身を重視していく。指導者の研修を行い、事故防止に重点を置いた安全指導の徹底に努める。

投票用葉書の活用と立会人の人選は

質問 期日前投票で簡素化が計られてきているが、裏面に宣誓書を印刷し家で書いていける様にできたらと思う。また20代の方を立会人に依頼し、政治に



柔道の指導に当たる中学校の下平教諭

関心を持って頂きたいと考えるがどうか。

選管委員長代理 葉書の形態から考えて印刷は無理。立会人の人選は区長なので思うようにいかない所である。

村長としゃべりまいかいの状況は

質問 要望のある所へ出向く方式に変えて良かったと思う。今後もニーズをつかみ施策に反映を。

村長 ひぎを交えて話ができ好評と思う。通年で行っている。若い方も呼んで頂けるよう工夫をしていく。





山梨のリニア実験線

質 リニア対策の準備状況は

答 周辺地域の動きを探っている

井原康明

質問 リニア開業を見据え、今から村内の農、商、工業の事業体をはじめ、各地域の住民と

意見交換をし、意見や希望などを整理しておくべきだが、他の周辺地域と比べ、豊丘村の

動きがまったく

く見えて来ないのは何故か。

村長 飯田下

伊那の動きを探っている。

今後徐々に明らかになって来ることに遅れない様村として地域の発展の仕方、発

達のさせ方を考え、少しでも早くリニア

に向けたあり方を皆さんと共に研究し、

掘り起こしていききたい。

質問 リニア

対策室の現状の運用状況と今後の取り組み計画は。

総務課長 村長の回答

とダブる面もあるが、

表面化した動きのない状況で情報の共有化体制の強化が図られている。

来々24年度において、第5次豊丘村総合

振興計画を策定する中に意見、要望、不安点

などお聞きする中で、将来ビジョンの作成を振興計画にくるめて策

定していく。

要望 リニアが通るとは、村にとって重大な事であり、大変な変

換期となるので対策準備は早目に取り組み、早目の情報公開をお願いしたい。

質 河野新田への企業誘致の見通しは

答 この4月下旬までには朗報が

松下亨

質問 河野新田に予定

をしている企業誘致の件は、年明け早々には発表されるのでしょうか。

また、村内他地区への企業誘致はどうか。

村長 現在、農業振興

地域の除外手続きと、地主さんとの交渉の真つ最中。企業の内部事情もあり、4月下旬には正式発表できると

思う。楽しみに。

又、伴野工場団地で1カ所空いている場所には、高森の企業が入ることになった。

職員の意識改革の進展は

誓いの言葉も個人差が、民間研修も

質問 役場は、日常生

活でも地域の中心な



伸びゆく河野新田

存在で抛り所。災害などあった時には避難・

復旧の最大の拠点になる上、そこで働く職員の

意識の持ちようで、住民の役場に対する意識も変わる。職員の意識改革の進展は。

村長 「役場は何のためにあるか」をきちんと

捉えなければいけない。

「そこに住む住民の幸せの実現のためにある」を基本的スタンスとして施策を進める。誓いの

言葉も個人差があるが、そろそろきちんとやっていく。今後は民間研修も必要かなと考えている。

質 指定管理者制度拡大は

答 利便性を追求する必要はある

酒 井 浩 文

質問 指定管理者制度は公の施設の管理運営を法人や団体に代行させることができる制度で、利便性の向上や経費の負担軽減にメリツトが大きい。更なる住民サービスの向上や雇

用の創出を目的に、公共施設の指定管理者制度を拡大できないか。村長 現状では、指定管理による運営では利益が出ない施設が多い。利用者の利便性を考えると将来的には追求する必要がある。

ゆたかを指定している。質問 指定管理者の決め方は。総務課長 公募が原則であるが、競争原理に合わない施設は適切な団体に村からお願している。

公共施設予約サービスの導入を

質問 ホームページやケーブルテレビを活用した公共施設の予約、確認サービスの導入は。

総務課長 社会教育施設完成に合わせニーズと経費を検討し導入したい。教委事務局長 中高年層に配慮し、対面式での簿冊管理も必要である。



民間が管理する高森町あさぎり

総務課長 平成18年に指定管理者の指定に関する条例を制定し、デイサービスセンター、交流センター、野田平キャンプ場、伴野地区交流センター、田村地区コミュニティセンター、農産物加工施設

質 放射線内部被爆防止対策は

答 新年度から強化される

唐 澤 啓 六

質問 福島第1原発の放射能事故による健康被害が心配される折、特に内部被爆の感受性が高い子どもを持つ親にとって、保育所や学校給食用食材の放射線量が気にかかる。食材の線量検査の現状と今後の対策は。

提出する「子ども・子育て新システム」は子育て支援の充実を望む親の願いとは裏腹に、行政の公的責務を後退させるものである。特に市町村の保育義務責任を縮小し、保育所運営への企業進出の道を開くねらいがある。「新システム」への見解

を問う。村長 今までの保育行政のあり方を変えていくものと思う。民営化という形と思うが、我が村は公設公営でやっていくつもりであり、豊丘村の進む方向とは違う状況になってくるのかなと注目していきたい。

環境保全研究所で検査しているが、12月からこれまでに県内50個所の食材しか検査していない。4月からは、各教育事務所に検査機器を整備して検査する。1日に6検体、月に120検体の検査が可能となる。気になる「子ども、子育て新システム」



放射能検査中 役場屋上にて

質問 政府が今国会に



質 生活困窮者への医療支援を

答 近隣を見る中で考える

前 沢 光 昭

質問 収入が無く医療費が支払えなかったり、病院の未収金が社会問題となつている。こういった事態を国も重視して、国保法44条による減免制度を生活困窮者にも認めている。豊

丘としてもきちんと定め対応すべきではないか。

住民課長 モデル実施自治体では申請はなかったようだ。

今のところ村独自で国と違った要綱にはし

ないが、国の準則を見ながら考えて行きたい。

村長 課長の言つたとおり近隣を見る中でやっ

ていこうと思う。

小規模事業者登録制度を

質問 近年公共事業が減少する中で中小業者の仕事は激減し、苦境に陥っている。このようなかで自治体の少額の仕事をあらかじめ登録した入札参加資格の無い業者も参加できるようにする制度が全国にも広がっている。豊

丘でも制度の実施を。産業建設課長 現状のやり方は入札で行っているが、場合によっては登録する方法も研究していつてもいいかと思う。

質 循環型社会の構築は今後の行政課題

答 自然エネルギーの効率化が最優先

片 桐 義 憲

質問 原発の重大事故も要因となり、県は自然エネルギー元年と位置づけ、一村一自然エネルギープロジェクトを推進している。その内容と、取り組みの実態について伺う。

環境課長 エネルギーの地産地消を目指し、自然エネルギー信州ネットが設立され、行政に対し施策等の提言や財政的支援が主な内容。木島平村と飯田市が、小水力発電で取り組んでいる。

質問 小さなエネルギー資源の組み合わせにより、安全なエネルギー供給も今後の行政課題のひとつ。豊富な森林資源や、水資源特に日向山ダムによる水力発電の思いが強い。



学校の太陽光発電

クリアーすべき課題も多いと認識しているが、今後、循環型社会への取り組みは、新たなエネルギー産業を生み出し、雇用の創出にもつながると考える。

村長 太陽光発電では他に比べ、充実した補助制度となっている。

自然エネルギーにトライシ、その効率を高くする事は大事。エネルギーのベストミックスを考え、将来的には展望の持てる提案である。又エコ産業に対しては独自の補助を考えていきたいと思う。



質 生活リズムの改善で、健康づくりを

答 提案事業で対応したい

松 村 正 三

質問 生活リズム改善  
村民運動、学校現場で  
は子供達のために、大

聞かが。  
教育長 規則正しい生  
活習慣が健全な  
身体と心を育む  
を理念に、保育  
所、小中学校、  
村全体が一つと  
なって、あらゆる  
機会をとらえ  
て啓発運動を  
し、実践してき  
た。

教育長 子供達は本当  
にそういう生活を一生  
懸命やっているが、大  
人の方もしつかり意識  
して、もう少し取り組  
むことが大事と思う。

質問 子供達が実践で  
示した生活リズム改善  
の大切さ。  
大人も見習い、ほん  
とうの意味での村民運  
動にすべきと思うが。

折角の村民運動だから

その結果とし  
て、理念どおり  
の成果が得られ  
ていることは確  
かな事実だ。  
皆でやろうよ  
生活リズムの  
改善を

質問 子供を取  
り巻く大人の皆  
さんの取り組み

しかし、健康を考え  
ることは大事なことで、  
状況にあった提案事業  
を考え、行っていき  
たい。

下平議長

全国功労者表彰受賞

下平豊久議長が、2  
月9日に東京で開かれ  
た全国町村議会議長に於  
て、全国町村議会議長  
会自治功労者表彰で特  
別表彰を受賞した。

5日に開かれた第1回  
定例会開会前に行われ、  
唐澤副議長から下平議

長に対し、お祝いの言  
葉と共に賞状と記念品  
が手渡された。

これは下平議長が長  
野県町村議会議長の副会  
長として地方自治に対  
し尽力されているとし  
て、長野県町村議会議  
長会が申請しこの度の  
受賞となった。

下平議長は、平成11  
年4月に初当選し今期  
で4期目となる。この  
間平成19年5月から村  
議会議長に就任、また  
郡議会議長会会長など  
様々な要職にある中、  
昨年6月には、長野県  
町村議会議長会副会長に就  
任し村の発展と地方自  
治のため多忙な日々を  
送っている。  
表彰の伝達が、3月



議場での表彰伝達風景

# 「委員会だより」

## 総務産建

### TPP参加中止を求める請願を採択 国に意見書を提出

総務産建委員長 松村正三

議会に求める請願。

付託を受けた総務産建委員会では、3月7日に審査を行った。

審査中に出された意見を集約すると、

今この協定に参加することは、関税の撤廃や規制緩和により農業をはじめ各分野で大きな打撃をこうむることとなる。

こうしたことに耐えられる国内施策や制度の確立が先決である。

協議においては、充分な情報開示、国民的議論がなされないまま結論づけがなされる危険性がある。

国民にとって、大きな不利益を抱えての協議である。

などの点から、委員会では請願を全会一致で採択し、「TPPへの参加中止を求める意見書」を提出することとし、本会議でも可決された。

いて、TPP関係各国との協議を行っている。交渉では、関税ゼロ

を大原則にすることとともに、貿易にとどまらないさまざまなル

ルの共通化や、規制緩和も論議されているといわれる。

ランド交渉官が公式に表明していることは重大だ。

日本が参加することになれば、従来から各国が日本に求めてきた規制緩和などを協議対象とするよう強力に求めてくることは明らかだ。

このようにTPP（環太平洋経済連携協定）は、内容の面でも手続きの面でも重大な問題点を含んでおり、このまま関係各国との協議を進めることは許せない。



影響が懸念される肉牛生産

「TPP交渉参加に向けた協議の中止を求める請願」は、飯田市北方3852-22、飯伊農民組合代表、松村隆平氏からのもので、請願の趣旨は、

政府は、野田首相の「TPP参加に向けて関係各国との協議に入る。」との方針に基づ

しかし、TPP交渉そのものが秘密主義であることを、ニュージ

よって、TPPへの事実上の参加表明を撤回し、関係各国との協議を中止することを求める意見書を、政府関係機関に提出するよう

# 社会 文教

## 介護保険料大幅アップに

### 予防事業の重要さが問われる

社会文教委員長 川野孝子

社会文教委員会に付託となった条例改正案件2件、請願2件（継続含）デイサービスセンターの指定管理者の指定について結果を報告する。

わざるを得ない。

増額の理由として

①最近2年間の村の介護サービス費が急増したこと

②1号被保険者（65歳以上）の負担割合が20%から21%にアップしたことが要因となっている。

見極めたいとした。

委員会としては賛成多数で可決とした。

最終日の本会議において委員会報告に反対の討論が出されたが賛成多数で可決された。

スライドとなっている

年金支給水準について、2000年から3年間物価下落時の年金を引き下げなかった「特例水準」を国は見直し、年金削減法案を提出しようとしていることから、これに反対の請願であり委員会として全員一致で採択とした。

●この3月議会の重要案件のひとつに介護保険料大幅アップがあげられる。第5期介護保険事業計画策定（平成24年～平成26年）に伴い保険料の改正をするものである。村が示した保険料については基準額で今まで4300円だったものを5200円に増額するというもの。（20.9%アップ）非常に厳しい数字と言

今こそ介護予防に全力で取り組むことが急務である。保険料の大幅アップを押さえるために一般会計からの繰り入れをすべきであるという議論等出された。一般会計からの繰り入れについて村長は、慎重な姿勢をくずさず、今後の給付費の動向を

●「公民館条例の一部を改正する条例の制定について」と、「図書館設置条例の一部を改正する条例の制定について」は、国の改正に伴うものであり全員一致で可決とした。

次へ

次に請願案件について委員会での審議と結果を報告する。

「年金2.5%の削減の中止を求める請願書」については、これは物価

9月議会から継続となっていた「機能性低血糖症に係る国の取り組みを求める請願」については、長期間委員



医師から低血糖症に関する説明を受ける

会として研究協議を重ね全員一致で一部採択とし国へ意見書を提出。最後にデイサービス

センターほほえみの指定管理者として「豊丘村社会福祉協議会」を全員一致で可決とした。



# 海外視察研修から

## — 近代化が著しい中国を視察 —

### — 企業・文化・市場を巡る —

議員海外視察研修が2月15日から18日の4日間実施された。視察は川野議員を視察団長とし、片桐(秀)議員・酒井の3名が参加した。近代化著しい中国の工業・商業・観光をグローバルな観点から視察し、中国の現状から日本のありかたを考察する研修となった。

初日15日は上海経由で中国に入国し、深圳での文化視察、16日は深圳での企業視察の後、広州経由で桂林へ。

17日は桂林で観光視察の後広州へ、最終日18日は広州での市場視察と文化視察を行い帰国の途についた。

#### 【文化視察】

**中国民俗文化村 深圳**  
中国初の文化テーマパークであり、ISO 9002 国際品質システム認証観光地、5 Aレベルの観光地である。

中国の歴史・文化・

建築・民族風情を集約して見ることが出来る。外国人向けの中国のデジタルセンター的な役割を持ち、当日も日本人の他、韓国人や東南アジア人の観光客が目立った。

#### 【企業視察】

**丸澤機電深圳有限公司 深圳**

深圳経済特区に位置し、従業員700名、うち日本人役員5名が駐在している。当日は4名の役員に対応していただき、海外進出した地元企業の実態を伺った。

現在の問題点として、従業員の質の低下、高い離職率、人件費の高騰や元高による減収等、こうした背景により現在多くの日本企業が製造拠点を東南アジアに移行傾向であることなど、日本企業が抱える切実な問題を垣間見ることができた。また医療・教育・年金制度の

問題等、中国国民の生活そのものの実態も知ることができた。

#### 【観光視察】

**漓江 陽朔 桂林**

約3億年前の海底の石炭岩が隆起し浸食されて形成された景勝地、漓江下りは約4時間かけて景観を巡る川下り、広西壮族自治区東北部に位置する中国遺産。

陽朔は川下り終点に位置する清代の街並みが残る町。近代化の進む中国の中で昔ながらの風景を保存する観光地でありながらも、生活格差を感じる地域であった。

#### 【市場視察】

**白馬服装市場 広州**

広州市内に位置する衣類全般の市場、中国全土から小売業者が買い付け流通中国ファッションの原点ともいえる。若い女性従業員が多く華やかさの半面、賃金の安い労働者も多く生活格差を感じた。

#### 【文化視察】

**陳氏書院 広州**

広東省72県の「陳」一族を祀るゆかりの地、子弟を教育するため清代に建築された中国南方様式の建物で年に一度一族の集いがある。血縁者を大切にす

国人が集会施設を観光地とする発想が斬新に感じた。資料館的な展示の横に民芸品店が並びたくましい商魂を感じた。

報告者 酒井浩文



丸澤機電深圳の企業視察

# 議員の意志表示一覧表

## <平成24年 1月 第1回臨時会>

○……賛成 ▼……反対

	件名	審議結果	酒井浩文	吉川明博	松下亨	井原康明	大原千賀子	片桐義憲	原健治	松村正三	片桐眞理子	川野孝子	片桐秀人	前沢光昭	唐澤啓六
予算	平成23年度 豊丘村一般会計補正予算第5号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	平成23年度 地方特定道路整備事業道路改良工事(八王子線八王子)工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## <平成24年 2月 第2回臨時会>

予算	平成23年度 豊丘村一般会計補正予算第6号について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
----	---------------------------	------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

## <平成24年 3月 第1回定例会>

条例	常勤特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	課設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	豊丘村営バス条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	村税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	豊丘村農林水産物処理加工施設設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	豊丘村介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	▼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼
	公民館条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算	平成23年度 豊丘村一般会計補正予算第7号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成23年度 豊丘村一般会計補正予算第8号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成23年度 豊丘村国民健康保険特別会計補正予算第2号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成23年度 豊丘村後期高齢者医療特別会計補正予算第1号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成23年度 豊丘村介護保険特別会計補正予算第4号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成23年度 豊丘村簡易水道特別会計補正予算第3号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成23年度 豊丘村下水道事業特別会計補正予算第4号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成24年度 豊丘村一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成24年度 豊丘村国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成24年度 豊丘村後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成24年度 豊丘村介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成24年度 豊丘村簡易水道特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	豊丘村交流支援センターの指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	豊丘村デイサービスセンターの指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	北部地区心身障害児就学指導事務協議会を組織する市町村数の減少及び北部地区心身障害児就学指導事務協議会規約の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	損害賠償の額の決定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	辺地に係る総合整備計画の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定	村道路線の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	T P P 交渉参加に向けた協議の中止を求める請願	採 択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	機能的低血糖症に係る国の取り組みを求める請願	一部採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	年金2.5%の削減の中止を求める請願	採 択	○	○	▼	○	○	▼	○	▼	○	○	○	○	○
意見書	T P P (環太平洋経済連携協定) への参加中止を求める意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	血糖値の調整異常による機能的低血糖症に係る国の取り組みを求める意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	公的年金2.5%の引き下げに反対する意見書の提出について	原案可決	○	○	▼	○	○	▼	○	▼	○	○	○	○	○

シリーズ「私達、がんばっています」

豊丘村 絵本の会

絵本を通じて子供達の笑顔を求めて活動している豊丘村絵本の会。

今回の公演会場である喬木村の椋鳩十記念図書館で忙しく準備に追われているメンバーの方や、現在代表者である正木淳子さんに活動状況やお話しを伺う事が出来た。

豊丘村絵本の会は、20年前に保育園児の母親たちから、子供の「本、読んで」の声にこたえて発

足した会で、当初は、南小学校司書の岡庭先生の指導のもとメンバーは正木淳子さんを代表

る故郷への安堵感で。東南アジア諸国経済の活況を見てみると、その変化のスピードに驚くばかりです。そして知らないうちにそ

に、木村とも子さん、水野正美さん、原久美さん、木下幸子さんの7人で構成され、日々活動している。正木さんがこの活動を始めたのは、もともと絵本が好きであり、友人も同様な活動をしていて友人の「やってみない？」の声かけで始め、今では子供達との触れ合いが楽しくて仕方がないと話してくれた。

1年間の活動は、11月～3月の間に各地で公演を行い、他の期間には豊丘村の旧図書館で月2～3回の準備や音楽に合わせた練習を行っている。準備が間に合わない場合は自宅に持ち帰り、作って来るなど大変な面もあるが子供達の笑顔を思い浮かべて作る時にも熱が入る。

て、定住促進対策が重点施策として取り組まれていますが、やはり活力ある村づくりの原点は若い人たちのパワーです。工場誘致や、天竜川架橋の実現化等々のツールを生かし、定住促進の施策とともに、安心して子育てのできる環境の提供をセットにした「豊丘モデル」の構築をもつて、継続ある効果的な取り組みを強く願うところです。

手袋人形や人形劇用

みんなの声



4年間の海外赴任を終え、豊丘村に戻って1年程経過しましたが、最初に感じたことは、変わらない山々や、豊かな田園風景の続く、緑あふ

活力ある村づくりは「若者パワー」で

河野八王子 毛 涯 雅 明

うした渦中に身を置いていましたが、衰えを見せないアジアの国々の勢いに、この日本が突き放されて行くのでは、という危機感を強く感じさせられたもの

います。そうした若者たちのパワーが経済発展を支えているわけですが、日本では少子高齢化という現実に向面しています。村でも人口増へ向け

の人間を始め、絵本をもとにしたペーパーサート(ダンボールで形を作った物)などがあり、表情や色づかいが難しく、また楽しくもある。公演は村内の南北小学校、3つの保育所、図書館やお楽しみ会、子育て支援の場や、喬木村図書館、養護学校、さらに飯田市のひまわり学園などで公演し大変好評との事。

今回の公演後に子供達や保護者の話を伺うと楽しかったの声が多く、メンバーもこの声を励みにますます頑張つて活動して行きたいと話されていた。また絵本の会に公演要請や入会の希望がありましたらいつでもお待ちしておりますので、お待ちしていると

◇ 編集・発行 ◇

発行/長野県豊丘村議会  
編集/議会だより編集委員会  
〒399-3295 長野県下伊那郡豊丘村大字神稲3120番地  
TEL 0265-35-9063 / FAX 0265-35-8355  
ホームページ <http://www.vill.nagano-toyooka.lg.jp>  
電子メール [gikai@vill.nagano-toyooka.lg.jp](mailto:gikai@vill.nagano-toyooka.lg.jp)

議会だより、ご意見・ご感想をお寄せください。



手袋人形を上演 (中央正木淳子さん)